

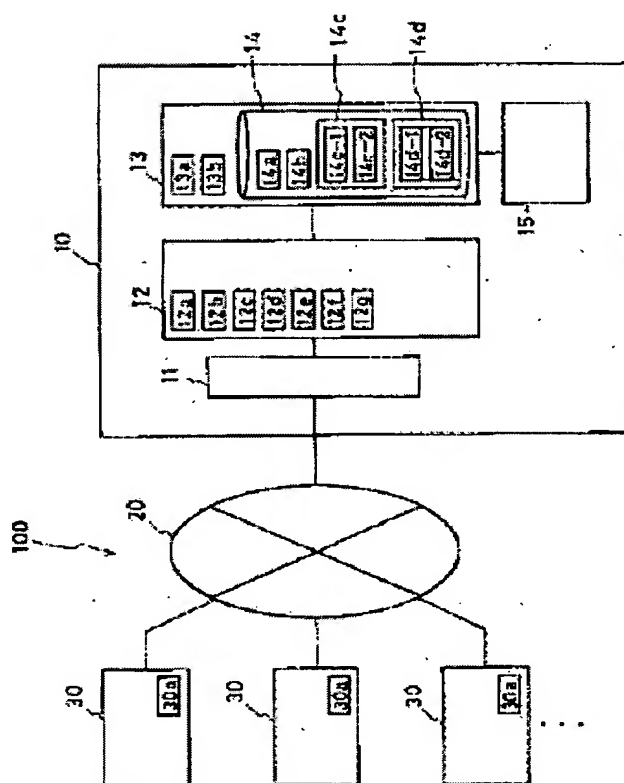
# SYSTEM FOR COLLECTING ATTENDANCE AND ABSENCE INFORMATION THROUGH INTERNET

**Patent number:** JP2002133056  
**Publication date:** 2002-05-10  
**Inventor:** WADA SHIGEFUMI; NAKAYAMA SHIGERU; KUROZU SEIICHI; TAKAHASHI TOMOHISA; KARAKAMA KATSUHIKO; KANAI SATOSHI  
**Applicant:** OBIC BUSINESS CONSULTANTS LTD  
**Classification:**  
 - international: (IPC1-7): G06F17/60  
 - european:  
**Application number:** JP20000325755 20001025  
**Priority number(s):** JP20000325755 20001025

Report a data error here

## Abstract of JP2002133056

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an attendance and absence information collection system which grasps the times of coming to and leaving the office of company employees by using terminal machines operated by the company employees having a Web browser connected to the Internet or an intranet and collects and records job management information. **SOLUTION:** This system consists of the terminal machines operated by the employees having the Web browser connected to the Internet or by a manager of a working management representative of the employees and a working management computer system provided with the Web server of a company head office working management department and is provided with a stamp inputting means for responding to an access signal from the terminal machines operated by the employees and transmitting stamp input Web image information for transmitting times when the employees come to the office, leave the office, go out and reenter the office through the Internet, its stamp record referring means, a working journal approving means for responding to an access signal from the terminal machine operated by the manager, its unstamping confirming means, an approval recording means of every prescribed days and a working monthly confirming means.



Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-133056

(P2002-133056A)

(43) 公開日 平成14年5月10日 (2002.5.10)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード <sup>8</sup> (参考)
G 0 6 F 17/60	1 6 2	G 0 6 F 17/60	1 6 2 Z 5 B 0 4 9
	1 5 8		1 5 8
	5 1 4		5 1 4

審査請求 有 請求項の数 5 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2000-325755 (P2000-325755)

(22) 出願日 平成12年10月25日 (2000. 10. 25)

(71) 出願人 593089895

株式会社オービックビジネスコンサルタント

東京都新宿区西新宿二丁目1番1号

(72) 発明者 和田 成 史

東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

(72) 発明者 中山 茂

東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

(74) 代理人 100093399

弁理士 瀬谷 徹 (外2名)

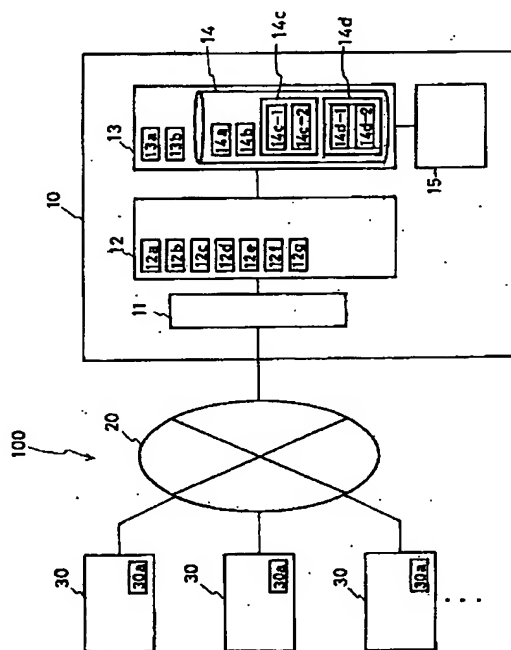
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネットを介した勤怠情報収集システム

(57) 【要約】

【課題】 インターネット或はイントラネットに接続されたWebブラウザを有する社員の操作する端末機を用いて企業の社員の出勤退出の時間を把握し就業管理情報を収集記録する勤怠情報収集システムを提供する。

【解決手段】 インターネットに接続されたWebブラウザを有する社員或は社員の勤務管理責任者の管理者の操作する端末機と、企業本社就業管理部門のWebサーバを備えた就業管理コンピュータ装置とから構成し、社員の操作する端末機からのアクセス信号に回答して社員が出勤、退出、外出、再入した時にその時刻をインターネットを介して送信させるための打刻入力Web画面情報を送信する打刻入力手段と、その打刻記録参照手段と、管理者の操作する端末機からのアクセス信号に回答する就業日報承認手段と、その未打刻確認手段と、所定日毎の承認記録手段と、就業月報確認手段とを備えることを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 本社・支社・事業所・出張所を含む企業の全社員の出勤退出の時間を把握して就業管理情報を収集記録する勤怠情報収集のためのコンピュータシステムであって、

インターネットに接続されたWebブラウザを有する社員或はその社員の勤務管理責任者の操作するクライアント端末機と、企業本社就業管理部門のWebサーバを備えた就業管理コンピュータ装置とから構成され、

前記就業管理コンピュータ装置は、前記社員或はその管理者の操作するクライアント端末機からの就業管理情報の入力要求に回答して入力または参照Web画面の送受信を制御するファイアウォールを含むWebサーバと、収集された就業管理情報を集計記録する就業管理業務を処理するアプリケーションサーバと、少なくとも社員の就業管理情報を記録する業務用データベースとを備え、前記業務用データベースは、社員毎の打刻記録と管理者の承認した事由情報を記録した打刻情報データベースを少なくとも備え、

前記Webサーバは、社員或は管理責任者からのアクセス信号に回答し、その社員が出勤、退出、外出、再入した時のその時刻を打刻したデータを受信し、前記打刻情報データベースに記録する打刻入力手段と、その社員の当月の打刻データを前記打刻情報データベースを検索して生成した画面を送信する打刻記録参照手段と、社員の就業日報入力画面を管理者へ送信し社員の未打刻・打刻を確認させ事由承認を入力させたデータを受信し、前記打刻情報データベースに記録する就業日報承認手段とを少なくとも備えることを特徴とするインターネットを介した勤怠情報収集システム。

【請求項2】 前記業務用データベースは、社員の所属部門、氏名、就業管理の管理項目区分、勤務体系、休日、企業カレンダーを含む就業管理情報を記録した就業マスターテーブルと、月ごとの社員の就業情報を集計記録した就業集計テーブルとを有する企業全社員の就業管理データベースと、各社員の所属を示す従業員IDコードとその認証用パスワードを記録した社員認証用テーブルと、管理責任権限を示すIDコードとその認証用パスワードを記録した管理者認証用テーブルとからなる利用者情報データベースとをさらに備え、

前記Webサーバは、社員或は管理責任者からのアクセス信号に回答し、従業員IDコード、認証用パスワードの入力項目と、要求選択項目として社員用打刻入力画面、社員用打刻参照画面、管理者用就業日報入力画面、管理者用就業月報参照画面、管理者用未打刻一覧表参照画面の各項目を設けた初期Web画面を送信する初期Web画面送信手段と、

社員が打刻入力画面または打刻参照画面を選択したときは、前記社員認証用データベースで認証後その画面を送信し、

管理者が就業日報入力画面または就業月報参照画面を選択したときは、前記管理者認証用データベースで認証後、その管理者の管理下の社員の就業日報入力画面または就業月報参照画面を送信し、

管理者が未打刻一覧表参照画面を選択したときは、前記同様の認証後、その管理者の管理下の社員の就業月の出勤、退出の打刻がなされていない就業記録を前記打刻情報データベースまたは就業管理データベースを検索して生成した画面を送信する未打刻確認手段と、前記就業日報承認手段により事由承認した就業管理情報を所定日毎に企業全社員の就業管理データベースへ自動的にコピーする承認就業情報収集手段とをさらに備えることを特徴とする請求項1記載のインターネットを介した勤怠情報収集システム。

【請求項3】 前記打刻入力手段は、社員の操作するクライアント端末機のアクセス要求に回答して当日の日付、曜日、現在時間を表示し、出勤、退出、外出、再入のクリック可能なボタン表示を行い、何れかのボタンが指定クリックされた時の時刻を打刻情報として送信させて前記打刻情報データベースに記録することを特徴とする請求項1または2記載のインターネットを介した勤怠情報収集システム。

【請求項4】 前記打刻入力手段は、社員の操作するクライアント端末機からのデータ入力要求の受け付け時にその端末機のタイマー情報を送信させ、就業管理コンピュータ装置のタイマー情報との時計の時刻の時間差を算定した端末画面表示時間調整値とし、打刻入力Web画面情報に表示時刻計算プログラムを組み込み送信し、前記端末機の画面にはその端末機のタイマーと連動して前記端末画面表示時間調整値を加減計算して求めた就業管理コンピュータ装置の現在時刻を表示することを特徴とする請求項1、2または3記載のインターネットを介した勤怠情報収集システム。

【請求項5】 前記インターネットは、企業または企業グループ内を接続するイントラネットであることを特徴とする請求項1、2、3または4記載のインターネットを介した勤怠情報収集システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを介した勤怠情報収集システムに関し、詳しくはインターネット或はイントラネットを介して社員が操作するクライアント端末機をタイムカード装置とみなしその端末から打刻させ、社員の管理者にその打刻結果を確認させたインターネット・イントラネットを介したデータを受信して出勤退出などの勤怠時刻情報（打刻情報）を本社のデータベースで収集管理する就業管理コンピュータ装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】企業の社員の出勤退出の管理にはタイム

レコーダが従来より用いられていた。このタイムレコーダによる社員毎のタイムカードの打刻時刻を基礎として出勤・退社の通常勤務に加えて、遅刻・早退の勤怠、時間外勤務などの就業情報を収集し給与計算、労務統計がなされている。

【0003】タイムカードの打刻から通常勤務、勤怠、時間外の判断を行うには、交替勤務、フレックス勤務などの社員の勤務体系の判断を含め複雑な時間計算を要する。この解決策として、タイムカードの打刻情報をパソコンに入力して自動計算させる勤怠管理システムが提供されている。また、打刻情報の入力のためにタイムレコーダとパソコンをRS232Cなどで直接接続またはモデムを介した通信回線で接続する方法がとられている。この方法では、モデムを内蔵したタイムレコーダなど高価な設備を備える必要があった。また、遠隔地の支店・事業所・営業所からの勤怠情報の収集のためには、各支店・事業所・営業所内に就業管理部門を設置しそれぞれモデムとパソコンをその就業管理部門に備え本社へ通信する必要があった。

【0004】また、タイムカードの打刻がされない事由の確認・承認や、勤怠、時間外の確認・承認は社員の勤務管理責任者が行わねばならないため、前記勤怠管理システムの集計結果を未打刻一覧表、就業日報などの帳票として各職場に配布し確認承認結果を回収する煩わしい作業を必要としていた。管理者または管理補助事務はタイムカードの作成、毎日の回収確認・承認、月末の回収の煩わしい作業を行っていた。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、前述の問題に鑑みてなされたものであり、インターネット或はイントラネットに接続されたWebブラウザを有するクライアント端末機を用いて社員はそれぞれ各自の出勤退出時刻をインターネットを介して打刻し、その管理者はその就業確認・事由承認をインターネットを介して行うと共に、企業の社員の出勤退出時間を効率的に把握し就業管理情報を収集記録する勤怠情報収集システムを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため、本発明のインターネットを介した勤怠情報収集システムは、本社・支社・事業所・出張所を含む企業の全社員の出勤退出の時間を把握して就業管理情報を収集記録する勤怠情報収集のためのコンピュータシステムであって、インターネットに接続されたWebブラウザを有する社員或はその社員の勤務管理責任者の操作するクライアント端末機と、企業本社就業管理部門のWebサーバを備えた就業管理コンピュータ装置とから構成され、前記就業管理コンピュータ装置は、前記社員或はその管理者の操作するクライアント端末機からの就業管理情報の入力要求に回答して入力または参照Web画面の送受信

を制御するファイアウォールを含むWebサーバと、収集された就業管理情報を集計記録する就業管理業務を処理するアプリケーションサーバと、少なくとも社員の就業管理情報を記録する業務用データベースとを備え、前記業務用データベースは、社員毎の打刻記録と管理者の承認した事由情報を記録した打刻情報データベースを少なくとも備え、前記Webサーバは、社員或は管理責任者からのアクセス信号に回答し、その社員が出勤、退出、外出、再入した時のその時刻を打刻したデータを受信し、前記打刻情報データベースに記録する打刻入力手段と、その社員の当月の打刻データを前記打刻情報データベースを検索して生成した画面を送信する打刻記録参照手段と、社員の就業日報入力画面を管理者へ送信し社員の未打刻・打刻を確認させ事由承認を入力させたデータを受信し、前記打刻情報データベースに記録する就業日報承認手段とを少なくとも備えることを特徴とする。

【0007】また、前記業務用データベースは、社員の所属部門、氏名、就業管理の管理項目区分、勤務体系、休日、企業カレンダーを含む就業管理情報を記録した就業マスタテーブルと、月ごとの社員の就業情報を集計記録した就業集計テーブルとを有する企業全社員の就業管理データベースと、各社員の所属を示す従業員IDコードとその認証用パスワードを記録した社員認証用テーブルと、管理責任権限を示すIDコードとその認証用パスワードを記録した管理者認証用テーブルとからなる利用者情報データベースとをさらに備え、前記Webサーバは、社員或は管理責任者からのアクセス信号に回答し、従業員IDコード、認証用パスワードの入力項目と、要求選択項目として社員用打刻入力画面、社員用打刻参照画面、管理者用就業日報入力画面、管理者用就業月報参照画面、管理者用未打刻一覧表参照画面の各項目を設けた初期Web画面を送信する初期Web画面送信手段と、社員が打刻入力画面または打刻参照画面を選択したときは、前記社員認証用データベースで認証後その画面を送信し、管理者が就業日報入力画面または就業月報参照画面を選択したときは、前記管理者認証用データベースで認証後、その管理者の管理下の社員の就業日報入力画面または就業月報参照画面を送信し、管理者が未打刻一覧表参照画面を選択したときは、前記同様の認証後、その管理者の管理下の社員の就業月の出勤、退出の打刻がなされていない就業記録を前記打刻情報データベースまたは就業管理データベースを検索して生成した画面を送信する未打刻確認手段と、前記就業日報承認手段により事由承認した就業管理情報を所定日毎に企業全社員の就業管理データベースへ自動的にコピーする承認就業情報収集手段とを備えることを特徴とする。

【0008】また、前記打刻入力手段は、社員の操作するクライアント端末機のアクセス要求に回答して当日の日付、曜日、現在時間を表示し、出勤、退出、外出、再入のクリック可能なボタン表示を行い、何れかのボタン

が指定クリックされた時の時刻を打刻情報として送信させて前記打刻情報データベースに記録することを特徴とする。

【0009】また、前記打刻入力手段は、社員の操作するクライアント端末機からのデータ入力要求の受付け時にその端末機のタイマー情報を送信させ、就業管理コンピュータ装置のタイマー情報との時計の時刻の時間差を算定した端末画面表示時間調整値とし、打刻入力Web画面情報に表示時刻計算プログラムを組み込み送信し、前記端末機の画面にはその端末機のタイマーと連動して前記端末画面表示時間調整値を加減計算して求めた就業管理コンピュータ装置の現在時刻を表示することを特徴とする。

【0010】また、前記インターネットは、企業または企業グループ内を接続するイントラネットであることを特徴とする。

【0011】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を以下図に基づいて説明する。

【0012】図1は本発明のインターネットを介した勤怠情報収集システム100を示し、インターネット或はイントラネット20に接続されたWebブラウザソフト30aを有する企業の社員或はその社員の勤務管理責任者が操作するクライアント端末機30と、企業本社就業管理部門のWebサーバを備えた就業管理コンピュータ装置10とから構成されることを示す。

【0013】就業管理コンピュータ装置10は、ファイアウォール11と、社員或はその社員の操作するクライアント端末機30からの就業管理情報の入力要求に回答して入力または参照Web画面を送受信するWebサーバ12と、収集された就業管理情報を集計記録する就業管理業務ソフト13aと給与計算業務ソフト13bとを含む企業基幹業務を処理するアプリケーションサーバ13と、その基幹業務に必要とする基幹業務用データベース14aを加えた少なくとも社員の就業管理情報を記録する業務用データベース14と、事務処理用クライアント端末15とを備える。

【0014】ここで、業務用データベース14は、前述した基幹業務用データベース14aと、社員毎の打刻記録と管理者の承認した事由情報を記録した打刻情報データベース14bと、社員の所属部門、氏名、就業管理の管理項目区分、勤務体系、休日、企業カレンダーを含む就業管理情報を記録した就業マスタテーブル14c-1と月毎の社員の就業情報を集計記録した就業集計テーブル14c-2とからなる企業全社員の就業管理データベース14cとそのデータベース14cから生成する各社員の所属を示す従業員IDコードとその認証用パスワードを記録した社員認証用テーブル14d-1と、またデータベース14cから生成する管理責任権限を示すIDコードとその認証用パスワードを記録した管理者認証用

テーブル14d-2とからなる利用者情報データベース14dとを備える。

【0015】また、前記Webサーバ12は、初期Web画面送信手段12aと、打刻入力手段12bと、打刻記録参照手段12cと、就業日報承認手段12dと、就業月報確認手段12eと、未打刻確認手段12fと、承認就業情報収集手段12gとを備える。

【0016】ここで、初期Web画面送信手段12aは、社員或は管理責任者からのアクセス信号に回答し、従業員IDコード、認証用パスワードの入力項目と、要求選択項目として社員用タイムレコーダ入力（打刻入力）画面、社員用タイムレコーダ参照（打刻参照）画面、管理者用就業日報入力画面、管理者用就業月報参照画面、管理者用未打刻一覧表参照画面の各項目を設けた初期Web画面を送信する。（図2参照）

【0017】打刻入力手段12bは、社員が初期Web画面においてタイムレコーダ入力画面を選択したときに、前記社員認証用テーブル14d-1で認証後、その画面を送信し、その社員が出勤、退出、外出、再入した時のその時刻を打刻したデータを受信し、前記打刻情報データベース14bに記録する。（図3参照）

【0018】打刻記録参照手段12cは、社員がタイムレコーダ参照画面を選択したときに、前記同様の認証後、その社員の当月の打刻データを打刻情報データベース14bを検索して生成した画面一覧表を送信する。（図4参照）

【0019】就業日報承認手段12dは、管理者が初期Web画面において就業日報入力画面を選択したときに、管理者認証用テーブル14d-2で認証後、その管理者の管理下の社員の就業日報入力画面を送信し、管理者へ社員の未打刻・打刻を確認させ事由承認を入力させたデータを受信し、打刻情報データベース14bに記録する。（図5参照）

【0020】就業月報確認手段12eは、管理者が就業月報参照画面を選択したときに、前記同様の認証後、管理者の管理下の社員の就業月の就業情報を打刻情報データベース14bまたは就業管理データベース14cを検索して生成した画面一覧表を送信する。この実施の形態では、管理者が社員の未打刻・打刻を確認させ事由承認を入力してコピーした就業管理データベース14cを検索して生成している。（図6参照）

【0021】未打刻確認手段12fは、管理者が未打刻一覧表参照画面を選択したときに、前記同様の認証後、その管理者の管理下の社員の就業月の出勤・退出の打刻がなされない就業記録を前記打刻情報データベース14bまたは就業管理データベース14cを検索して生成した画面一覧表を送信する。この実施の形態では、管理者が社員の未打刻・打刻を確認させ事由承認を入力してコピーした就業管理データベース14cを検索して生成している。（図7参照）

【0022】Webサーバ12は、さらに就業日報承認手段12dにより事由承認した就業管理情報を所定日毎に企業全社員の就業管理データベース14cへ自動的にコピーする承認就業情報収集手段12gを備えている。前記所定日の設定は少なくとも月締めの一回であるが、毎日、毎週末或いは管理者が前記就業日報承認手段12dにより事由承認を行う都度起動させることができる。

【0023】前述した打刻入力手段12bにおいては、社員の操作するクライアント端末機30のアクセス要求に応答して当日の日付、曜日、現在時刻を表示し、出勤、退出、外出、再入のクリック可能なボタン表示を行い、何れかのボタンが指定クリックされた時の時刻を打刻情報として送信させて、打刻情報データベース14bに記録する。

【0024】また、前述した打刻入力手段12bにおいては、社員の操作するクライアント端末機30からのデータ入力要求の受け付け時にその端末機30のタイマー情報を送信させ、就業管理コンピュータ装置10のタイマー情報との時計時刻の時間差を算定した端末画面表示時間調整値とし、打刻入力Web画面情報に表示時刻計算プログラムを組み込み送信し、端末機30の画面にはその端末機30のタイマーを連動して前記端末画面表示時間調整値を加減計算して求めた就業管理コンピュータ装置10の現在時刻を表示する。

【0025】なお、以上のインターネットを介した勤怠情報収集システム100は、イントラネットを含むインターネットである。

【0026】次に、インターネットを介した勤怠情報収集システム100の動作の流れを図8、図9に示す。

【0027】図8は社員の操作の場合を示す。

【0028】本社就業管理コンピュータ装置10のWebサーバ12は、社員の操作する端末機30からのアクセス信号に対応し、初期Web画面を送信する(図2参照)(S81)。

【0029】社員がタイムレコーダ入力を選択したいときは、初期Web画面で従業員IDコード、認証用パスワードを入力してタイムレコーダ入力項目を選択して送信ボタンを押す(S82)。

【0030】Webサーバ12は、そのデータを受信して認証後端末機30へタイムレコーダ入力画面を送信し(図3参照)、端末機30で社員が出勤、退出、外出、再入した時のその時刻を打刻したデータを受信し、打刻データベース14bに記録する(S83)。

【0031】社員がすでに入力したタイムレコーダ参照画面を選択したいときは、初期Web画面で従業員IDコード、認証用パスワードを入力してタイムレコーダ参照項目を選択して送信ボタンを押す(S84)。

【0032】Webサーバ12は、そのデータを受信して認証後打刻データベース14bを検索してその社員の当月の打刻データを読み出して一覧表として端末機30

へ送信する(図4参照)(S85)。

【0033】図9は管理者の操作の場合を示す。

【0034】本社就業管理コンピュータ装置10のWebサーバ12は、管理者の操作する端末機30からのアクセス信号に対応し、初期Web画面を送信する(図2参照)(S91)。

【0035】管理者が就業日報入力を選択したいときは、初期Web画面で従業員IDコード、認証用パスワードを入力して就業日報入力項目を選択して送信ボタンを押す(S92)。

【0036】Webサーバ12は、そのデータを受信して認証後、端末機30へ就業日報入力画面を送信し(図5参照)、その端末機30で管理者が打刻データを確認して事由承認を行いその結果を受信して打刻情報データベース14bに記録する(自動的に企業全社員の就業管理データベース14cへコピーされる)(S93)。

【0037】管理者が就業月報参照を選択したいときは、初期Web画面で従業員IDコード、認証用パスワードを入力して就業月報参照項目を選択して送信ボタンを押す(S94)。

【0038】Webサーバ12は、そのデータを受信して認証後、打刻データベース14bを検索して当月の打刻データを読み出し一覧表として端末機30へ送信する(図6参照)(S95)。

【0039】管理者が未打刻一覧表参照を選択したいときは、初期Web画面で従業員IDコード、認証用パスワードを入力して未打刻一覧表参照項目を選択して送信ボタンを押す(S96)。

【0040】Webサーバ12は、そのデータを受信して認証後、就業管理データベース14cを検索して当月の未打刻データを読み出し一覧表として端末機30へ送信する(図7参照)(S97)。

【0041】

【発明の効果】本発明のインターネットを介した勤怠情報収集システムは以下の効果を奏する。

【0042】すなわち、タイムレコーダの設備と、毎月の社員毎に作成するタイムカード作成を必要としない。このため、設備費用と打刻のための消耗品管理、設備の保守の時間、経費を削減することができる。

【0043】また、社員は、就業場所の机上から、出勤、退出の打刻を行うことができる。このため、業務開始の態勢での着席、終業の離席を確実に把握することができる。さらに、社員は机上の端末機から自己の勤務状況を画面で確認することができる。

【0044】また、管理者は、タイムカード設置場所に出向くことなく、机上の端末機から、社員の勤務状況の確認、未打刻事由の承認入力、集計された就業記録の確認・訂正を行うことができる。このため、タイムカードを一枚毎に確認したり集計帳票を確認する煩わしい作業がない。

【0045】さらに、社員の端末機のタイマーの狂いを自動的に補正して表示し、正しい打刻情報を収集することができる。このため、各社員の机上の端末機のタイマーが狂いを生じていても公平な打刻情報とすることができる。また従来タイムレコーダ設備の時刻表示の保守に要していた管理手間が削減される。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のインターネットを介した勤怠情報収集システムの構成図である。

【図2】本発明の本社の就業管理コンピュータ装置の初期Web画面である。

【図3】本発明の初期Web画面のタイムレコーダ入力画面である。

【図4】本発明の初期Web画面のタイムカード参照画面である。

【図5】本発明の初期Web画面の就業日報入力画面である。

【図6】本発明の初期Web画面の就業月報参照画面である。

【図7】本発明の初期Web画面の未打刻一覧表参照画面である。

【図8】本発明のインターネットを介した社員用の勤怠情報収集システムの動作の流れ図である。

【図9】本発明のインターネットを介した管理者用の勤怠情報収集システムの動作の流れ図である。

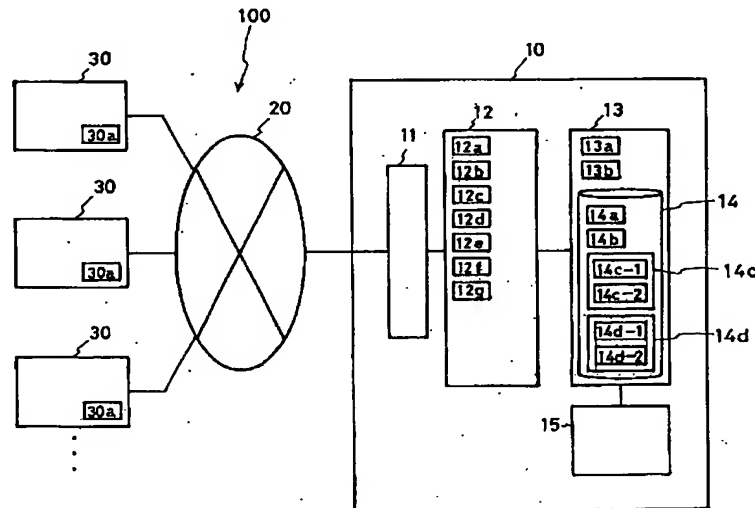
【符号の説明】

- 10 本社の就業管理コンピュータ装置  
11 ファイアウォール

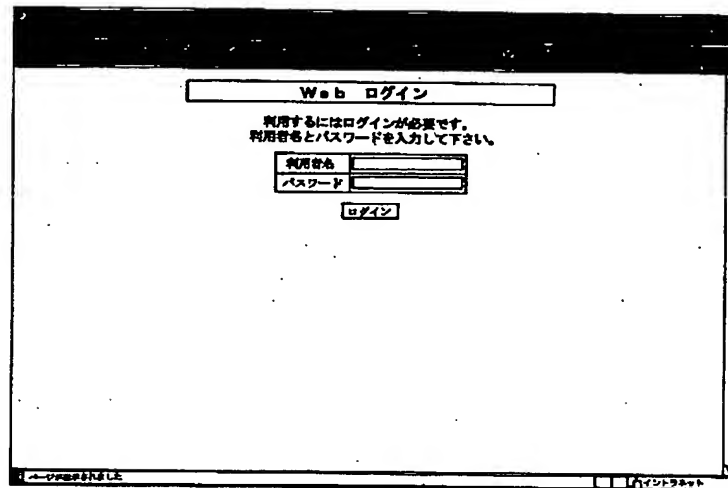
\*

- \* 12 Webサーバ  
12a 初期Web画面送信手段  
12b 打刻入力手段  
12c 打刻記録参照手段  
12d 就業日報承認手段  
12e 就業月報確認手段  
12f 未打刻確認手段  
12g 承認就業情報収集手段  
13 アプリケーションサーバ  
13a 就業管理業務ソフト  
13b 給与計算業務ソフト  
14 業務用データベース  
14a 基幹業務用データベース  
14b 打刻情報データベース  
14c 企業全社員の就業管理データベース  
14c-1 就業マスタテーブル  
14c-2 就業集計テーブル  
14d 利用者情報データベース  
14d-1 社員認証用テーブル  
14d-2 管理者認証用テーブル  
15 業務処理用クライアント端末  
20 インターネット或はイントラネット  
30 社員或はその社員の管理者の操作するクライアント端末機  
30a Webブラウザソフト  
100 インターネットを介した勤怠情報収集システム（勤怠入力Webシステム）

【図1】



【図2】



Web ログイン

利用するにはログインが必要です。  
利用者とパスワードを入力して下さい。

利用者名

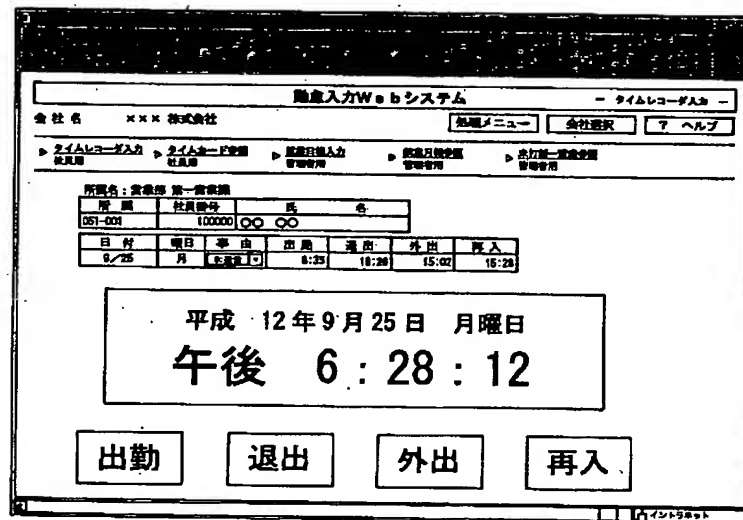
パスワード

ログイン

ホームページへようこそ

インターネット

【図3】



勤怠入力Webシステム

会社名 \*\*\* 株式会社

タイムレコーダ入力 社員用

タイムカード登録 社員用

勤怠登録入力 管理専用

勤怠見出し画面 管理専用

会社第一画面登録 管理専用

所属名: 営業部 第一営業課

所属	社員番号	氏名
001-001	100000	〇〇 〇〇

日付	曜日	事由	出勤	退勤	外出	既入
9/25	月	6:30	8:30	18:20	15:00	15:20

平成 12 年 9 月 25 日 月曜日

午後 6:28:12

出勤 退出 外出 再入

インターネット



【図4】

**勤怠入力Webシステム** - タイムカード管理 -

会社名 **\*\*\* 株式会社** [ 検索メニュー ] [ 会社選択 ] [ ? ヘルプ ]

▶ タイムレコーダ入力
▶ タイムカード管理
▶ 出勤記録入力
▶ 出勤記録管理
▶ 出勤記録印刷

所属名: 営業部 第一営業課

所属 社員番号 氏 名

001-001 100000 〇〇 〇〇

勤怠入力月

○ 前月 ○ 当月

日時	曜	事	出	出	外	再
9/16	土	出勤				
9/17	日	出勤				
9/18	月	出勤	8:35	18:54		
9/19	火	出勤	8:32	19:08		
9/20	水	出勤	8:34	20:12		
9/21	木	出勤	8:38	18:34		
9/22	金	出勤	8:32	18:02		
9/23	土	出勤				
9/24	日	出勤				
9/25	月	出勤	8:35	18:28	18:02	18:28
9/26	火	出勤				
9/27	水	出勤				
9/28	木	出勤				
9/29	金	出勤				
9/30	土	出勤				

日時	曜	事	出	出	外	再
10/1	日	出勤				
10/2	月	出勤				
10/3	火	出勤				
10/4	水	出勤				
10/5	木	出勤				
10/6	金	出勤				
10/7	土	出勤				
10/8	日	出勤				
10/9	月	出勤				
10/10	火	出勤				
10/11	水	出勤				
10/12	木	出勤				
10/13	金	出勤				
10/14	土	出勤				
10/15	日	出勤				

インターネット

【図5】

**勤怠入力Webシステム** - 出勤記録入力 -

会社名 **\*\*\* 株式会社** [ 検索メニュー ] [ 会社選択 ] [ ? ヘルプ ]

▶ タイムレコーダ入力
▶ タイムカード管理
▶ 出勤記録入力
▶ 出勤記録管理
▶ 出勤記録印刷

勤怠入力日付 平成 12 年 8 月 22 日

所 属 001-001 ~ 1000-1000

氏 名

社員番号	氏 名	勤務状況	事	出	出	外	再
100001	〇〇 〇〇	01:出勤	✓	7:00	19:23		
100002	×× ××	02:出勤	✓				
100003	〇〇 〇〇	03:出勤	✓	8:40	18:50		
100004	×× ××	04:出勤	✓	9:30	19:15	19:36	19:08
100005	〇〇 〇〇	05:出勤	✓	12:40	19:55		
100006	×× ××	06:出勤	✓	8:18	18:06		
100007	〇〇 〇〇	07:出勤	✓	8:41	20:54		
100008	×× ××	08:出勤	✓	8:30	21:21		
100009	〇〇 〇〇	09:出勤	✓	10:24	17:36		
100010	×× ××	10:出勤	✓	8:36	18:25	18:08	18:30

戻る
次へ
[ 印刷 ] [ 印刷範囲 ] [ 印刷範囲 ] [ 印刷範囲 ]

インターネット

【圖 6】

## 顧客入力W・bシステム

— 拡張機能付 —

会社名

\*\*\* 株式会社

印刷メニュー

会社資料

ヘルプ

▶ タイムスケジュール  
社員用

▶ カイムカード管理  
社員用

▶ 就業時間入力  
管理用

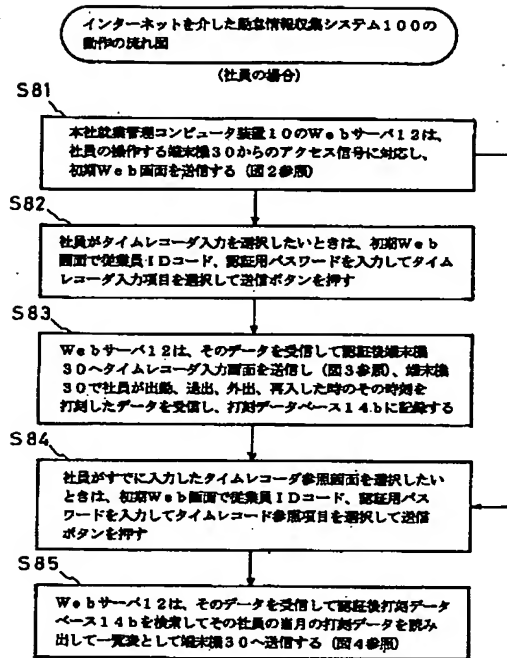
▶ 就業日数管理  
管理用

▶ 休日管理  
管理用

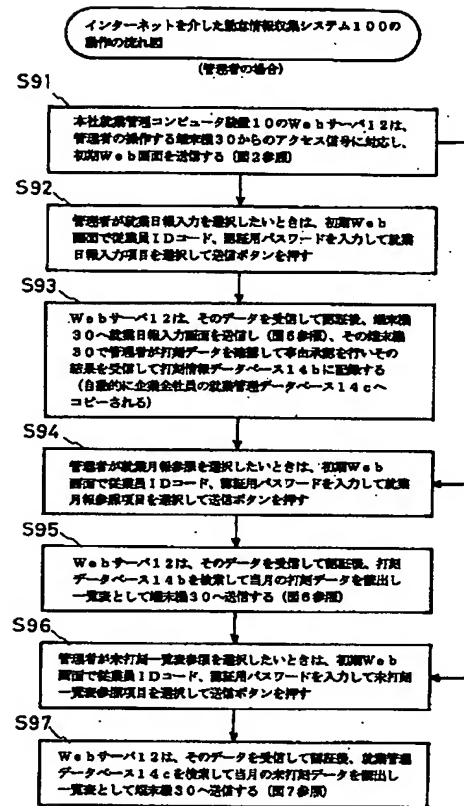
【圖 7】

[illegible]

【図8】



【図9】



フロントページの続き

(72)発明者 黒 園 成 一  
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

(72)発明者 高 橋 知 久  
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

(72)発明者 唐 鎌 勝 彦  
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

(72)発明者 金 井 諭  
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 株式会社オービックビジネスコンサルタント内

Fターム(参考) 5B049 CC33 DD01 FF03 GG04